

2 個別技術の効果、コスト、難易度等

農業濁水対策のそれぞれの技術ごとの効果、コスト、難易度等を示す。

表 - 1 個別技術ごとの効果、コスト、難易度等

改善項目	技術の名称	技術の概要、目的など	効果	コスト	難易	不適地
秋管理	秋の平耕起	春に凸凹を残さない	○	低	易	
秋管理	均平作業	浅水代かきしやすい	○	高	難	降雨が多い
春管理	耕盤形成爪	漏水対策	○	高	中	
代かき	ロータリによる浅水代かき	土と水の見える比率は3:7	○	低	易～中	
代かき	水田ハローによる浅水代かき	土と水の見える比率は2:8	◎	中	易	
代かき	早期の荒代をしない	濁水発生期間の短縮	○	低	易	
代かき	荒代かきの禁止	代かき1回	○	低	易～中	漏水田
代かき	代かき直前の落水禁止		◎	低	易～中	
代かき	代かき時の落水	絶対に行ってはならない	◎	低	易	
田植え	代かき直後田植え	田植え前の落水が防止できる	○	低	難	
田植え	回転式マーカ-	田植え前の落水が防止できる	○	低	易	機種による
田植え	田植え直前の落水禁止	絶対に行ってはならない	◎	低	易～中	
田植え	深水でも田植えを実行	田植え前の落水が防止できる	◎	低	易～中	
用水	田越しかんがい		◎	中	高	平坦地
用水	自動給水栓	代かき以降に有効	○	中～高	中	
用水	用水供給開始を遅らせる	濁水発生期間の短縮	○	低	難	
用水	用水の供給量削減		◎	低	難	
用水	一筆毎の用水メーター設置		○	高	難	開放水路
用水	用水量に応じた課金システム		○	高	難	
用排水	用排水路の同一化		-	-	-	
用排水	反復利用施設	自然流下方式・加圧方式	-	-	-	
排水	止水板の高さ改善		○	低	易	
排水	簡易止水板の配布		○	低	易	
排水	排水路のせき上げ		△～○	中～高	中～難	
排水	排水路単位みずすまし水田	動力を使わず引水できること	△～○	高	高	平坦地
排水	一筆みずすまし水田		△～○	低	中	
排水	排水口での濾過	目詰まり等の課題	△	高	中～難	
資材	石膏資材	濁水の早期沈降	△～○	中	易	
畦畔管	遮水シート		○	高	難	
畦畔管	畦畔シート張り機		○	中	中	
畦畔管	畦波シート		○	低～中	易	
畦畔管	畦の補修		○	高	難	
畦畔管	畦塗り機		○	中	易	
組織	監視員の設置		◎	-	-	
組織	水質調査		○	-	-	
組織	集落で申し合わせ締結		○	-	-	
組織	研修会の実施		○	-	-	
流出水	浄化池・浄化水路	水質保全対策	-	-	-	
流出水	内湖の整備		-	-	-	
その他	環境こだわり農産物		◎	-	-	